

製品名: MS4A1/CD20 マウスモノクローナル抗体**カタログ番号: AMM85927**

研究使用のみ

概要

説明	マウスモノクローナル抗体
宿主	ねずみ
応用	WB,IHC
反応性	人間
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	Mouse IgG1
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12 ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	0.05% アジ化ナトリウム、1% 保護タンパク質、50% グリセロールを含む PBS で精製された抗体。飽和硫酸アンモニウム (SAS) で調製。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:1000,IHC 1:500-1:1000
分子量	33.1kDa

抗原情報

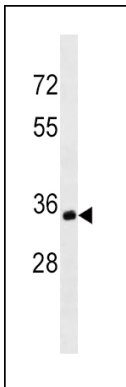
遺伝子名	MS4A1/CD20
別名	B-lymphocyte antigen CD20, B-lymphocyte surface antigen B1, Bp35, Leukocyte surface antigen Leu-16, Membrane-spanning 4-domains subfamily A member 1, CD20, MS4A1, CD20
遺伝子 ID	931.0
SwissProt ID	P11836
免疫原	この MS4A1/CD20 抗体は、ヒト MS4A1/CD20 の C 末端領域からの 266 ~ 294 アミノ酸間の KLH 結合合成ペプチドで免疫化されたマウスから生成されます。

背景

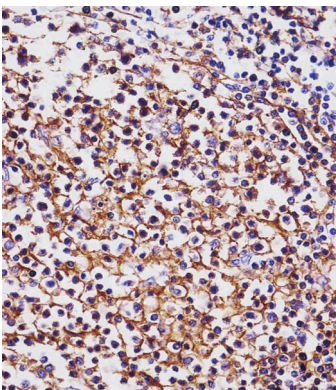
この遺伝子は膜貫通型 4A 遺伝子ファミリーのメンバーをコードします。この新生タンパク質ファミリーのメンバーは、共通の構造的特徴と類似したイントロン/エクソンスプライス境界を特徴とし、造血細胞と非リンパ組織において特有の発現パターンを示します。この遺伝子は、B 細胞から形質細胞への分化と発達に関与する B リンパ球表面分子をコードします。このファミリーメンバーは、ファミリーメンバーのクラスターの一つである 11q12 に局在します。この遺伝子の選択的スプライシングにより、同じタンパク質をコードする 2 つの転写バリエーションが生成されます。

研究分野

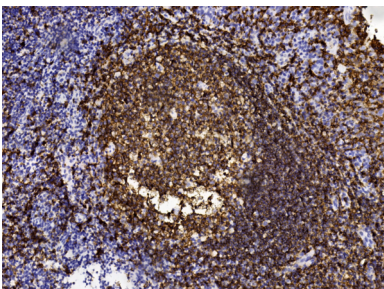
画像データ



Ramos 細胞株溶解物 (35 µg/レーン) における MS4A1/CD20 抗体 (C 末端) ウェスタンブロット分析。これは、MS4A1/CD20 抗体が MS4A1/CD20 タンパク質 (矢印) を検出したことを示しています。



AMM85927 を用いたヒト扁桃組織切片の免疫組織化学染色 (IHC-P - パラホルムアルデヒド固定、パラフィン包埋切片) における MS4A1/CD20 染色。組織はホルムアルデヒドで固定し、3% BSA で室温で 0.5 時間ブロッキングした。抗原賦活化はクエン酸緩衝液 (pH6) を用いた加熱処理により行った。検体は MS4A1/CD20 マウスモノクローナル抗体 (1/100) とともに 37°C で 1 時間インキュベートした。二次抗体には、希釈していないビオチン化ヤギ多価抗体を用いた。



Pink1 (カタログ番号 AMM85927) を用いたパラフィン包埋ヒト扁桃腺切片の免疫組織化学染色。AMM85927 は 1:1000 に希釈した。二次抗体として、希釈していないビオチン化ヤギ多価抗体を使用し、DAB 染色を行った。